

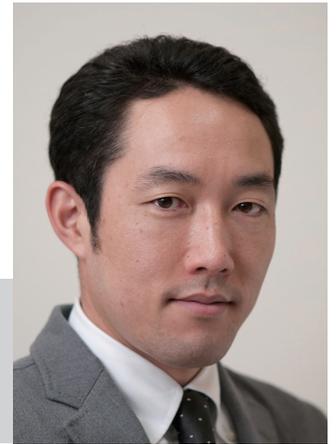
リライエックス™ ルーティング プラス 合着用ガラスアイオノマー系レジンセメント

# レジンモディファイドガラスアイオノマーセメントの臨床的位置づけを検討する

**佐氏 英介** 先生

東京都品川区 サウジ歯科クリニック

種々の歯科用セメントが上市される中、レジンモディファイドガラスアイオノマーセメントの歴史的・臨床的位置づけを改めて検討し、その上で今回発売となるリライエックス™ ルーティング プラス 合着用ガラスアイオノマー系レジンセメントの特徴を紹介する。



## レジンモディファイドガラスアイオノマーセメントの位置づけと3Mの製品変遷

### <歯科用セメントの歴史からレジンモディファイドガラスアイオノマーセメントを考える>

歯科用セメントを歴史的に見てみると、最も歴史のある材料はリン酸亜鉛セメントで、歯科用セメントのスタンダードとして長期に渡り使用されてきた。その後、歯質接着力を有し優れた生体適合性と機械的強度を持つガラスアイオノマーセメントが開発され、さらに、ガラスアイオノマーセメントの利点とレジンセメントの優れた強度・溶解性を併せ持つレジンモディファイドガラスアイオノマーセメント（以下RMGIと記す）が開発された。RMGIは今、臨床において最も一般的に用いられるセメントの1つとなっている。補綴修復においてセラミックス並びにCAD/CAMの重要性が増していく中、近年では接着性レジンセメントを用いる機会が増えてきているが、メタルを用いた補綴修復処置やジルコニアクラウンに対しては、依然としてRMGIを使用する機会は多く感じられる。



リライエックス™ ルーティング プラス

### <3M製品にみるRMGIの変遷>

3MにおけるRMGIの変遷を見ると、1995年のビトレマー™ ルーティング セメント 合着用ガラスアイオノマー系レジンセメントの発売を皮切りに、硬化時間の短縮や、粉液タイプからペーストタイプへの変遷を実現した各製品が上市されてきた。そしてこの度、光重合による余剰セメントの除去が可能となるリライエックス™ ルーティング プラス 合着用ガラスアイオノマー系レジンセメントが発売された。3Mのセメント製品が臨床現場で使用され続けている背景には、このように20年にわたり改良を重ねながら展開を続けてきた歴史がある。

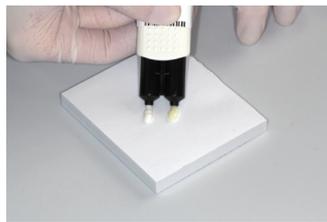
表：保険治療における筆者のセメント使い分け

補綴物	3M製品名
FMC	リライエックス™ ルーティング プラス
CAD/CAM冠	リライエックス™ アルティメット レジン セメント

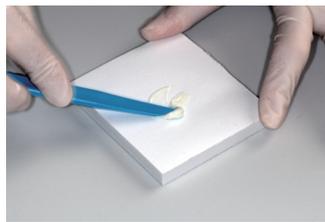
## リライエックス™ ルーティング プラスを用いたメタル補綴物装着



【術前】ユージノールを含む仮封・仮着材は硬化阻害の原因となるため使用しない。同理由で過酸化水素水を用いて支台歯を清掃しない。



【セメント採取】クラウンの場合、1~2回押し出すのが目安。使用後は乾いたガーゼで先端を拭き取り、キャップをして保管する。



【セメント練和】ペーストが均一になるように20秒間練和する。



【セメントの塗布】先端の細いインスツルメントを用い適量を塗布する。



【セット】セメントフローが良いため補綴物が抵抗なく支台歯に納まるのを感じる。操作時間は練和開始から2分30秒と比較的余裕があり、落ち着いて処置が可能。



【余剰セメント硬化】症例に応じて選択可能。  
●光重合：各面5秒の光照射。唾液の影響を受ける前に素早く硬化できる。  
●化学重合：セット後2分で硬化。



【余剰セメント除去】硬化した余剰セメントは、探針やフロスを用い比較的容易に除去可能。一塊に除去ができ容易である。



【セット完了】セメントの最終硬化は光照射の有無によらず、補綴物装着後5分で完了。

## リライエックス™ ルーティング プラスの特徴と臨床応用について

以下では、筆者が感じるリライエックス™ ルーティング プラスの特徴を紹介する。

### ■ 良好なセメントフロー

ペーストタイプで練和と塗布が行いやすい粘稠度になっている。補綴物装着時は抵抗なく支台歯に納まるのを感じる。

### ■ 余剰セメントの除去が容易

光重合により余剰セメントを硬化させることができるため、チェアタイムの短縮につながるとともに、未硬化時の唾液の影響を低減でき手技も容易となる。硬化した余剰セメントはゴム状の弾力性を持つため、一塊で余剰セメントの除去ができセメントを取り残す心配が少ない。特に隣接面コンタクト直下やブリッジのポンティック部の鼓形空隙部など、余剰セメントの除去が比較的難しい部位においては、セメントの取り残しが軽減できることを実感できる。

### ■ 保険点数17点

歯科医院経営という視点からは、保険の症例においてはチェアタイムもさることながら、保険点数も考慮する必要がある。リライエックス™ ルーティング プラスは前述の特徴に加え、保険点数17点を取得しており、この点も歯科医師にとっては喜ばしい。

冒頭で触れたように種々セメントが上市される今、歯科医師が症例等に合わせてセメント選択を行う時代になっている。補綴設計、マテリアルの材質、支台歯や患者固有の条件、そしてコストなど多岐にわたる条件を考慮した上で、RMGIを採用する状況は日常臨床において多々あると考える。保険用メタル補綴物等の治療において、歴史に裏づけられた3Mのリライエックス™ ルーティング プラスは、大変使い勝手の良いRMGIと言えるのではないだろうか。

3M、リライエックス、ビトレマーは、3M社の商標です。

※掲載の内容は、2018年4月現在のものです。

**3M**

スリーエム ジャパン株式会社  
ヘルスケアカンパニー

歯科用製品事業部

<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/>

Please Recycle. Printed in Japan.  
© 3M 2018. All Rights Reserved.  
DEN-1577-AJ (041810) DN/DN

Web 3M 歯科 Q

3M コールセンター

0120-332-329

9:00~17:00 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)  
フリーダイヤルが繋がらない場合は、  
03-6409-3157をご利用ください。